

令和5年度 アイヌ農林漁業対策事業目的達成状況・評価

【事業実施年度】平成26年度

【事業主体】八雲地区資材保管庫利用組合

【地区】八雲地区

【事業内容】資材保管庫、格納庫、ホイールローダー、エンジンフォークリフト、運搬用トラック

1 目標達成状況

	生産戸数(戸)		生産量(t)			生産額(万円)			所得額(万円)		
	目標	実績	目標	実績	達成率	目標	実績	達成率	目標	実績	達成率
1年度目(平成27年度)	3	3	455	605	133.0%	11,817	27,043	228.8%	1,529	10,835	708.6%
2年度目(平成28年度)	3	3	499	272	54.5%	13,323	14,131	106.1%	1,726	6,090	352.8%
3年度目(平成29年度)	3	3	543	144	26.5%	14,829	7,424	50.1%	1,923	2,638	137.2%
4年度目(平成30年度)	3	3	587	174	29.6%	16,335	7,759	47.5%	2,120	760	35.8%
目標(令和元年度)	3	3	630	136	21.6%	17,839	6,411	35.9%	2,319	2,063	89.0%
令和2年度	3	3	630	192	30.5%	17,839	5,386	30.2%	2,319	98	4.2%
令和3年度	3	3	630	255	40.5%	17,839	8,449	47.4%	2,319	-669	-28.8%
令和4年度	3	3	630	381	60.5%	17,839	16,032	89.9%	2,319	5,424	233.9%
令和5年度	3	3	630	332	52.7%	17,839	13,126	73.6%	2,319	4,662	201.0%

2 達成状況に関する所見(評価)

[評価]本事業において整備された保管庫によって、資材の劣化と野ネズミ等の食害による破損が防止され、また作業・運搬車両の導入により、作業効率の向上及び労力の軽減に大きく寄与している。 年々八雲町漁協管内全体の水揚げ数量は増加傾向にあるが、受益漁家では、燃油高騰や資材費高騰の影響もあり経費も増加している。生産量においては、貝毒発生による出荷規制解除が大幅に遅れたことにより計画どおりの出荷が困難であった。しかし、平均単価については、前年度を下回ってはいるものの高水準で推移していることから、所得額は目標値を上回ることができた。 [改善措置]今後も作業効率の向上、生産コストの低減に努めること、また、今年度の本養殖も概ね実施できたことから、成員においても貝毒発生による規制時期を重視した出荷体制を検討する等により、一定程度の水揚げが期待できること、また、単価においても高水準で推移していることから、安定生産量の確保、品質向上を目指した生産額の確保と経費削減による所得向上に取り組んでいく。
--